

東北地方 1 か月予報

(1 1 月 1 8 日から 1 2 月 1 7 日までの天候見通し)

平成 1 8 年 1 1 月 1 7 日
仙台管区气象台発表

<特に注意を要する事項>

期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。

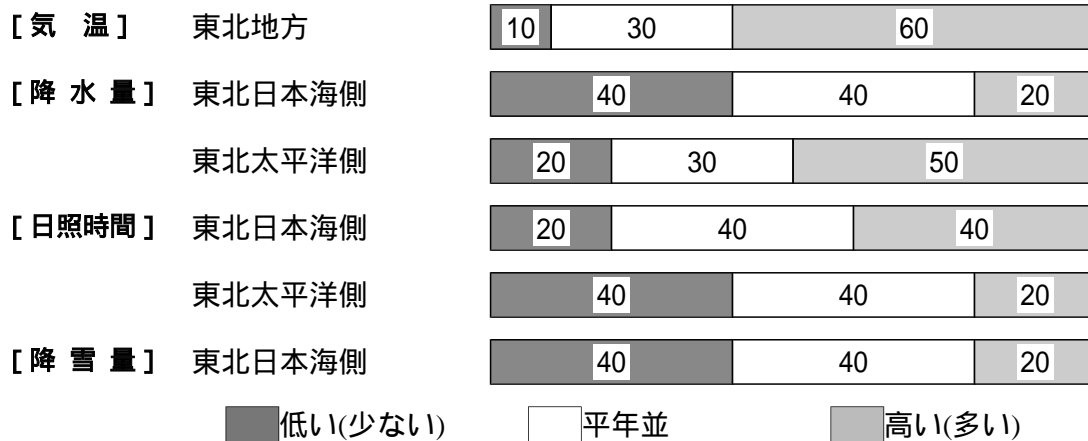
<予想される向こう 1 か月の天候>

向こう 1 か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
東北日本海側では、平年に比べて曇りや雨または雪の日が少なく、東北太平洋側では平年に比べて晴れの日が少ないでしょう。

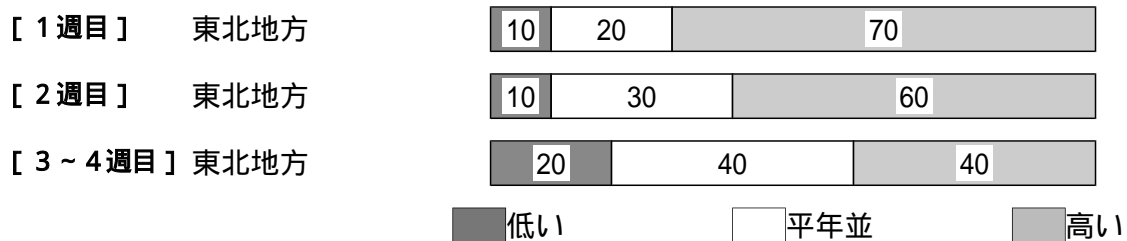
気温は、高い確率が 6 0 % です。降水量は、東北日本海側で平年並または少ない確率がともに 4 0 %、東北太平洋側で多い確率が 5 0 % です。日照時間は、東北日本海側で平年並または多い確率がともに 4 0 %、東北太平洋側で平年並または少ない確率がともに 4 0 % です。東北日本海側の降雪量は、平年並または少ない確率がともに 4 0 % です。

週別の気温は、1 週目は高い確率が 7 0 %、2 週目は高い確率が 6 0 %、3 ~ 4 週目は平年並または高い確率がともに 4 0 % です。

<向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率 (%) >



<気温経過の各階級の確率 (%) >



<予報の対象期間>

1 か月 : 1 1 月 1 8 日 (土) ~ 1 2 月 1 7 日 (日)
1 週目 : 1 1 月 1 8 日 (土) ~ 1 1 月 2 4 日 (金)
2 週目 : 1 1 月 2 5 日 (土) ~ 1 2 月 1 日 (金)
3 ~ 4 週目 : 1 2 月 2 日 (土) ~ 1 2 月 1 5 日 (金)

< 次回発表予定等 >

1 か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は11月24日

3 か月予報：11月22日（水） 14時

< 参考資料（ 平年並の範囲等 ） >

（ １ ） 30 年平均値（ 向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間、降雪量と 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の平均気温 ）

	気 温 ()	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	降 雪 量 (cm)	気 温()		
					1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
青森	3.3	142.4	63.0	105	5.4	4.0	2.3
深浦	4.4	146.2	42.8	41	6.4	5.0	3.4
むつ	3.2	107.4	79.6	65	5.2	3.9	2.1
八戸	3.6	47.9	125.5	24	5.6	4.3	2.6
秋田	4.6	182.0	55.3	47	6.6	5.3	3.7
盛岡	2.7	79.6	101.6	42	4.6	3.4	1.7
大船渡	5.3	64.2	132.7	0	7.2	6.0	4.4
宮古	4.9	60.0	144.2	4	6.8	5.6	4.0
仙台	6.2	37.5	137.0	0	8.1	6.8	5.2
石巻	5.3	37.4	146.0	0	7.2	6.0	4.3
山形	4.2	79.4	84.7	48	6.1	4.8	3.3
新庄	3.3	206.5	41.7	95	5.3	4.0	2.3
酒田	6.1	227.6	51.3	33	8.0	6.8	5.2
福島	6.0	42.1	125.2	16	7.9	6.6	5.1
若松	3.8	80.4	73.8	48	5.9	4.5	2.8
白河	4.6	42.7	150.9	3	6.5	5.2	3.6
小名浜	7.9	58.9	171.2	0	9.8	8.5	6.9

なお、気温、降水量、日照時間、降雪量の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（ ２ ） 1971 ～ 2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間、降雪量の平年差（ 比 ）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)	降雪量平年比(%)
東北地方	-0.5 ～ +0.6	81 ～ 101	98 ～ 104	58 ～ 107
東北日本海側	-0.6 ～ +0.6	90 ～ 107	93 ～ 107	67 ～ 113
東北太平洋側	-0.5 ～ +0.6	66 ～ 101	96 ～ 105	47 ～ 103

（ ３ ） この予報期間の 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
東北地方	-0.6 ～ +0.6	-0.7 ～ +0.6	-0.5 ～ +0.7
東北日本海側	-0.6 ～ +0.6	-0.8 ～ +0.6	-0.5 ～ +0.7
東北太平洋側	-0.6 ～ +0.6	-0.7 ～ +0.6	-0.5 ～ +0.8

< 参考資料（ 利用上の注意 ） >

（ １ ） 気温（ 降水量 ）等は、「低い（ 少ない ）」「平年並」「高い（ 多い ）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971 ～ 2000 年の 30 年間に於ける各階級の出現率が等分（ それぞれ 33 ％ ）となるように決めてあります（ 気候的出現率と呼びます ）。

（ ２ ） 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10 ％以下や 60 ％以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（ 30 ％、40 ％ ）の確率しか付けられません。

（ ３ ） 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（ 少ない ）場合は「平年に比べて多い（ 少ない ）」、また平年の日数と同程度に多い（ 少ない ）場合には「平年と同様に多い（ 少ない ）」と表現します。なお、単に多い（ 少ない ）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（ 少ない ）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 18 年 11 月 17 日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月 (11 月 18 日～12 月 17 日) :

この期間、低気圧が数日の周期で通過するでしょう。期間の後半は低気圧の通過後に冬型の気圧配置となる見込みです。東北日本海側では平年に比べ曇りや雨または雪の日が少なく、東北太平洋側では平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

平均気温は高い確率が 60% です。

なお、期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです。

1 週目 (11 月 18 日～11 月 24 日) :

東北北部は、高気圧に覆われておおむね晴れますが、気圧の谷の影響で曇る日もあるでしょう。東北南部は、気圧の谷の影響で曇りの日が多く、期間のはじめと終わりは雨の降る所もある見込みです。

平均気温は高い確率が 70% です。

2 週目 (11 月 25 日～12 月 1 日) :

低気圧が数日の周期で通過するでしょう。東北日本海側では平年に比べ曇りや雨の日が少なく、東北太平洋側では平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

平均気温は高い確率が 60% です。

3～4 週目 (12 月 2 日～12 月 15 日) :

低気圧が数日の周期で通過し、通過後は冬型の気圧配置となるでしょう。東北日本海側では平年と同様に曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側では平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

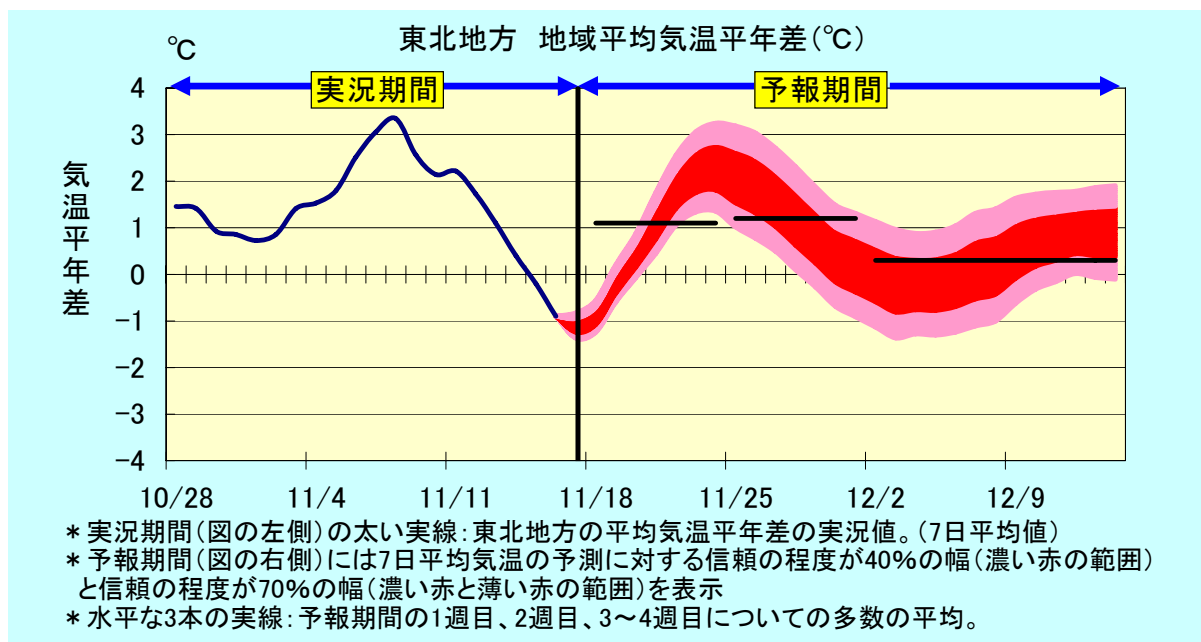
平均気温は平年並または高い確率がともに 40% です。

平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	5.5 日	1.8 日	1.4 日	2.3 日
東北太平洋側	16.4 日	4.1 日	4.1 日	8.2 日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別のアンサンブル平均気温は、1 週目、2 週目は平年を大きく上回り、3～4 週目は平年付近にもどる予想となっています。なお、数値予報の信頼度は大きい。

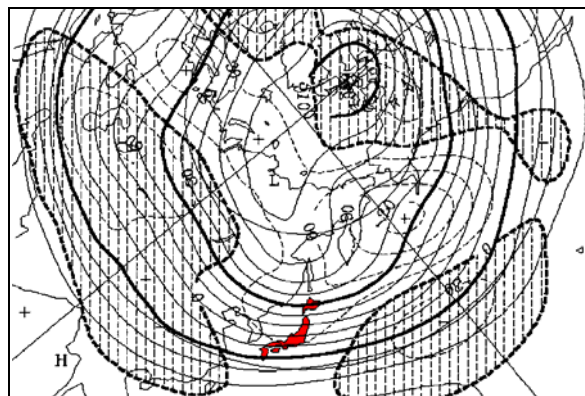


3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500 hPa 予想天気図)

1か月平均: 日本付近はベーリング海に中心をもつ強い正偏差域におおわれ高温傾向が予想される。日本付近の等圧線は東西に走り、低気圧が数日の周期で通過することを示す。冬型の気圧配置は弱く、東北日本海側では平年に比べて曇りや雨または雪の日が少なく、東北太平洋側では平年に比べて晴れの日が少ない見込み。

1週目: 日本付近は強い正偏差で気温は高い。

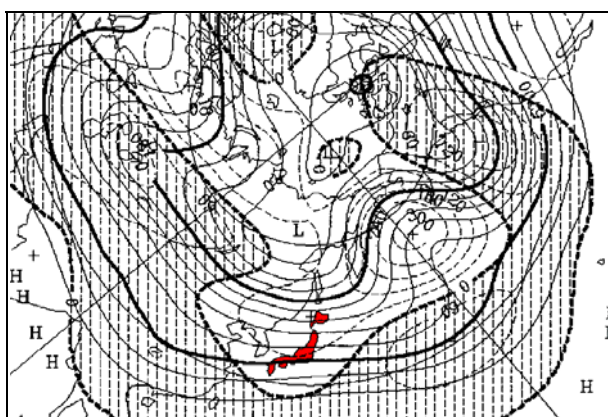
2週目: 1週目とほぼ同様に高温傾向だが、偏差の程度は1週目よりやや弱い。



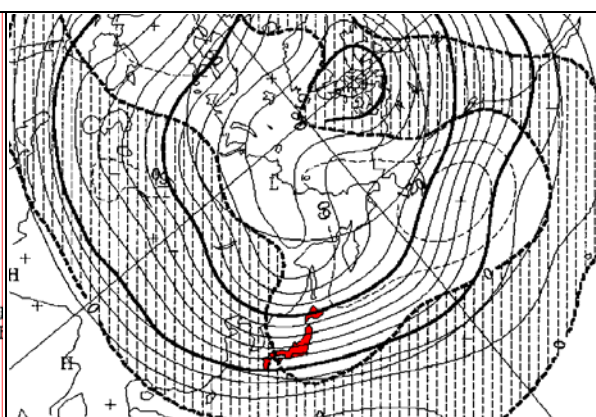
1か月平均 500hPa 予想天気図

(図の見方は1, 2週目と同じ

ただし平年差の間隔は 30m 毎)



1週目平均 500 hPa 予想天気図



2週目平均 500 hPa 予想天気図

実線は、等高度線（間隔 60m）、点線は、平年差（間隔 60m）

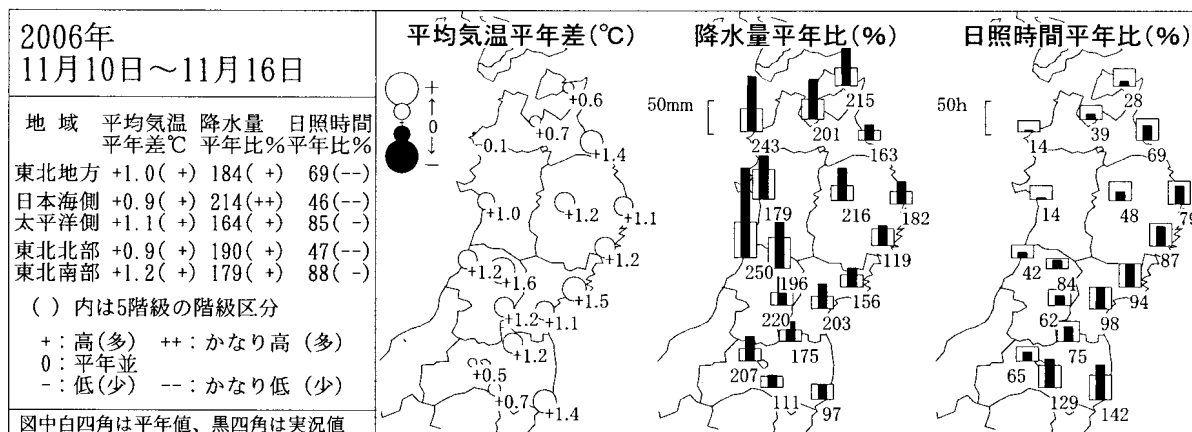
陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する

白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近1週間（11月10日～11月16日）の天候の経過

この期間、寒冷前線や低気圧が数日の周期で通過し、通過後は冬型の気圧配置となった。東北日本海側では曇りや雨の日が続き、東北太平洋側でも曇りや雨の日が多かった。12日は強い寒気が南下し、青森、八戸、盛岡、若松では初雪を観測し、山沿いでは積雪となったところもあった。また16日は秋田で初雪を観測した。

平均気温は東北地方で高い。降水量は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で多い。日照時間は東北北部でかなり少なく、東北南部で少ない。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）

5. 寒候期 季節現象(初日)

2006/2007年寒候期 季節現象(初日)									
官署名	初 霜			初 氷			初 雪		
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
青森		10.23	10.27		10.29	11.16	11.12	11.7	11.8
八戸	11.2	10.27	11.16		11.2	11.16	11.12	11.11	11.15
秋田		11.6	11.21		11.13	11.21	11.16	11.12	11.15
盛岡	10.22	10.18	10.26	11.2	10.24	11.1	11.12	11.8	11.15
宮古		10.31	11.10		11.5	11.10		11.16	11.30
仙台		11.06	11.20		11.16	12.3		11.22	12.3
山形	11.9	10.24	11.1		10.29	11.1		11.16	11.19
酒田		11.12	12.6		11.20	12.6		11.17	11.30
福島		11.6	11.17		11.11	11.17		11.24	12.3
若松		10.28	11.1		11.6	11.1	11.12	11.17	11.16
小名浜		11.11	11.18		11.19	11.21		12.13	12.15

初冠雪									
山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年	山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年
ハッコウダサン 八甲田山	1584	11.8	10.16	11.8	ガンドサン 雁戸山	1485	11.8	10.28	11.10
イワキサン 岩木山	1625	11.8	10.15	11.9	リュウザン 滝山	1362	11.8	10.30	11.10
ハンカミダケ 階上岳	740		11.12	11.19	イズミガダケ 泉ヶ岳	1175	11.8	11.6	11.9
タイヘイザン 太平山	1170	11.12	10.31	11.9	ザオウザン 蔵王山	1841	11.8	10.23	10.24
イワテサン 岩手山	2038	10.9	10.13	10.24	アツマヤマ 吾妻山	1949	11.8	10.21	10.23
チョウカイザン 鳥海山	2236	10.9	10.9	10.25	イイデサン 飯豊山	2105	11.8	10.17	10.24
ガッサン 月山	1984	11.8	10.15	10.26	バンダイサン 磐梯山	1819	11.8	10.24	11.9
アサヒダケ 朝日岳	1870	11.8	10.19	11.10					

注：蔵王山は熊野岳、吾妻山は一切経山の標高を示す。

* 大船渡測候所が平成18年10月1日に特別地域気象観測所へ移行をしたことに伴い、大船渡における寒候期季節現象および五葉山の初冠雪の観測は終了しました。